

2020年度 研究概要作成コンサルティング支援 募集要項

【概要】

本学では、研究大学強化促進事業において、“世界の頭脳が行き交う大学”を目指す姿として、多様な研究人材が集う研究環境の実現を目指しています。多様な人材が集うためには、本学に所属する研究者が、自身の研究について、多様な視点（国内と海外、産学官、専門と専門外 など）からアプローチしやすい研究概要を作成して国際的研究ネットワークの構築や外部資金を獲得していくことが必要です。そこでダイバーシティ研究環境推進室では、このような研究概要を作成するプロであるコンサルタントとともに研究概要を作成する“研究概要作成コンサルティング支援”を実施します。

※ コンサルティング受注会社は、守秘義務を負っています。本支援は、外部資金獲得を目指した研究概要作成支援のみであり、獲得保証はしていません。あらかじめご承知ください。

【支援内容】

研究者が作成したい研究概要資料について、コンサルタントとともにアイデアから完成するまでの作業にかかるコンサルティングの機会を支援します。

<具体的な支援の流れ>

- ① 申請書類一式（研究概要を含む）を Ree-D に提出
- ② Ree-D にて採否を決定し申請者に通知
- ③ Ree-D からコンサルタントに申請者情報を提供
- ④ コンサルタントとの一回目のオンライン面談^{*1}の日程調整（Ree-D が仲介します）
- ⑤-1 オンライン面談：研究内容のヒアリング

どこへ向けた研究概要を作成したいのか、伝えたい研究内容、それによって何を得たいのかをコンサルタントと共有します。

- ⑤-2 研究概要作成作業

コンサルタントが提案したひな型に沿って研究者が作成した研究概要をもとに、表現方法や文言についてコンサルタントが推敲します。

推敲は、メールでのコミュニケーションを進めることを予定しています。

※1 支援中のオンライン面談は1回1時間から1.5時間程度、計2回程度を予定しています。

【支援対象者】

以下の要件をすべて満たすものを支援対象とします。

- ・本学に所属する教員（准教授、講師、助教（特任教員でこれらの職層の者も含む））および研究員（博士研究員・学術研究員等、教員以外の立場で雇用されている者）であること
- ・提出書類一式をコンサルタントに提供することに同意できること（申請書にチェック欄があります）
- ・コンサルタントと日本語でコミュニケーションがとれること

【支援件数】

2件

【申請方法】

所定の申請書をダイバーシティ研究環境推進室宛に電子メールにて提出してください。

申請締め切り 2020年12月10日（2021年2月末日までにコンサルティングを完了すること。）

ただし、採択予定件数に達した場合は申請期限前に申請を締め切ります。

【支援実施方法】

申請書を受理し、採択が決まりましたら、ダイバーシティ研究環境推進室よりコンサルタントとのミーティングを設定します。

【支援を受けた場合の義務】

- ・本支援を受けて完成させた研究概要の利用状況やご予定について、当該年度末に指定のひな型にて報告書の提出をお願いします。報告書には、コンサルティングを受けて完成した研究概要を添付していただきます。
- ・Ree-Dが主催するシンポジウム、異分野 meetup week、セミナー等への積極的な参加をお願いします。また、将来の支援説明会等において、支援利用についての発表や文章の提出をお願いする場合がありますので、ご了承ください。

申請書等の提出先・お問合せ先：

北海道大学人材育成本部 ダイバーシティ研究環境推進室

電話：011-706-3625

メール：reed@synfoster.hokudai.ac.jp